

前橋市文化協会ふれあい体験事業
漢詩教室



9月7日(土)

13:30~15:30

開催

文人実業家

渋沢栄一の漢詩

せいえん

「青淵詩集」の世界

新しい一万円札の顔に選ばれ話題となり、また、「日本資本主義の父」と呼ばれ実業家として知られている渋沢栄一は、漢詩や和歌を嗜む文人でもありました。「青淵詩集」は、渋沢栄一の孫に当たる渋沢敬三氏が編者となり昭和38年11月15日に出版した『青淵詩歌集』所収の漢詩集です。そこには、渋沢栄一が17歳の時の安政3年(1865年)から92歳で亡くなる昭和6年(1931年)までの全283編の漢詩が収められています。「青淵」は、渋沢栄一の雅号です。本教室では、参加者の皆様とともに文人実業家・渋沢栄一の漢詩に親しみつつ、「青淵詩集」の世界を垣間見ようと思います。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

易雨難晴京洛春

「鴨涯春感七絶」一首より

雨フリ易ク晴レ難シ 京洛ノ春

多愁少飲天涯客

愁ヒ多ク飲ビ少シ 天涯ノ客

講師 石島 勇 氏 (日本漢詩研究者、元東京都公立高等学校副校長)

募集人数 50名 *受講料は無料 先着順 定員になり次第、締め切ります。

会場 第三コミュニティーセンター 多目的ホール

(前橋市岩神町三丁目1-1 ☎027-230-9097)

申込方法 はがきに郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号を明記し、

〒371-0805 前橋市南町三丁目62-1

昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館)2階

前橋市文化協会事務局「漢詩教室」係へお申し込みください。

また、前橋市文化協会ホームページ内「お問い合わせメールフォーム」からもお申し込みいただけます。

前橋市文化協会ホームページ <https://maebunka-k.jp/>



お問い合わせ電話番号 ☎ 027-289-6521 (前橋市文化協会事務局)

主催 前橋市文化協会漢詩部会